

第 34 回鳥取県中学校総合体育大会バドミントン競技の部 兼第 29 回中国中学校バドミントン選手権大会鳥取県予選会

- 1 目 的 本大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くバドミントン実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の親睦を図るものである。
- 2 主 催 鳥取県中学校体育連盟
- 3 後 援 鳥取県教育委員会・(財)鳥取県体育協会・鳥取県教育委員会
- 4 主 管 境港市中学校体育連盟・鳥取県中学校体育連盟バドミントン部
鳥取県バドミントン協会・境港市バドミントン協会
- 5 期 日 平成 20 年 7 月 26 日 (土) 午前 9 時 30 分開会式 午前 10 時競技開始 (団体)
27 日 (日) 午前 9 時 30 分競技開始 (個人) 競技終了後閉会式
- 6 会 場 境港市民体育館 境港市中野町 1900 ☎(0859)42-6770
- 7 種目・種別 (1)男女別学校対抗戦 2 複 1 単
(2)男女別個人戦 単・複
- 8 競技規則 平成 20 年度(財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
- 9 競技方法 (1)団体戦・個人戦ともトーナメントとする。ただし、団体戦の初回戦は完全試合とする。
(2)団体戦は単 1・複 2 とし、複 1・単 1・複 2 の順で競技する。ただし、同一選手が単と複及び複と複を兼ねて出場することは出来ない。
- 10 使用器具 (1)(財)日本バドミントン協会検定審査合格用器具を使用する。
(2)大会使用球は、平成 20 年度(財)日本バドミントン協会第 1 種検定合格球を、選手は、試合の都度互いに持ち寄るものとする。
- 11 参加資格 (1)参加者は、鳥取県中学校体育連盟加盟の中学校に在籍し、学校教育法「第 1 条」にもとづく当該中学校生徒であること。
(2)年齢は平成 5 年 4 月 2 日以降に生まれたものに限る。
(3)前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の 6 月 30 日までに鳥取県中学校体育連盟をとおして(財)日本中学校体育連盟に申し出ること。
(4)各郡市中学校体育連盟主催の競技大会において、県大会参加資格を得たチームとする。
(5)チーム編成は一校単位で組織されたものとする。
(6)夏季大会に限り、同一年度内の参加は全種目を通じて一人一回とする。
(7)個人戦は、4 の項の個人戦の部より選抜されたものとする。
(8)参加生徒の引率・監督は、出場校の校長・教員に限る。ただし、個人種目への参加について、校長・教員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「鳥取県中学校総合体育大会引率細則」により、校長が引率者と承認した外部指導者の引率を認める。その際には、所定の書類を県中体連と専門部に提出すること
(9)コーチ(マネージャー)については、当該校の校長が認めたものとする。教員以外のコーチについては「コーチ確認書」を申込時に提出すること。

- 12 参加制限 (1)団体戦
- ① 各郡市代表、男女各1校とする。ただし、郡市予選大会（団体）出場校が3校以上の場合は2校、7校以上の場合は4校とする。
 - ② チーム編成は、監督1名、コーチまたはマネージャー1名、選手5～7名とする。
- (2)個人戦
- ① 各郡市代表、男女単各2名、男女複（同一校編成）各2組とする。ただし、郡市予選大会（単・複）出場校が3校以上の場合は単4名・複（同一校編成）4組、7校以上の場合は単8名・複（同一校編成）8組とする。
 - ② 参加各校ごとに監督1名とする。
 - ③ 単と複は兼ねられない。
- 13 参加料 無料
- 14 申込締切日 鳥取県中体連のホームページで確認すること。
- 15 申込先 〒680-0853 鳥取市桜谷227
桜ヶ丘中学校 山根 秀敏 ☎0857-22-8301 F A X 0857-22-8302
- 16 組合せ 県総体実行委員会において、各郡市理事による代理抽選により決定する。
- 17 表彰 (1)男女別学校対抗戦優勝チームに優勝旗を、男女別個人戦優勝者に優勝杯を授与する。（持ち回り）
(2)男女入賞チーム及び入賞者（1位～3位）に表彰状を授与する。
- 18 選手選考 (1)団体戦男女上位2チーム及び個人戦男女単・複各上位3位までの選手は第29回中国中学校バドミントン選手権大会の出場権を与える。
(2)男女別単4位・複2位以内の中学3年生及び男女別単16位・複8位以内の中学1・2年生には、第27回全日本ジュニア選手権大会鳥取県予選会への出場権を与える
- 19 その他 (1)この大会に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に使用することはありません。
(2)競技中の疾病、障害については応急処置をする。
(3)試合の服装は、色付き着衣については、(財)日本バドミントン協会審査合格品とする。
(4)上衣の背面中央部に（縦15センチ×横30センチ）に日本文字（楷書）横書きで、学校名（上）と個人名（下）を明記すること。本大会に限り鳥取県協会指定のゼッケンを使用してもかまわない。
(5)防汗や整髪のためのハチマキは可とする。
(6)病気や事故等での選手変更、または、監督、コーチまたはマネージャーの変更は、監督会議までに本部に変更届を提出する。監督会議は競技開始前（午前9時～）に大会会場において行う。
(7)前年度の優勝チームは優勝旗、優勝者には優勝杯を大会当日責任を持って返還すること。